

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 22 日

名古屋地方裁判所民事第 2 部

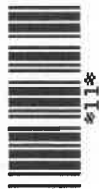
裁判所書記官 遠 藤 誠

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 5 月 7 日から 令和 7 年 5 月 14 日 午後 5 時 00 分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 5 月 21 日 午前 9 時 30 分 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 6 月 4 日 午前 10 時 30 分 名古屋地方裁判所民事第 2 部
特別売却 実施期間	令和 7 年 5 月 28 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 5 月 28 日 午後 4 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 22 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13, 080, 000 10, 464, 000	一括	2, 616, 000	104, 937	21, 171
1	2, 910, 000				
2	10, 170, 000				
					</



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-------------------|-------------|--|
| 1 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 | | |
| | 地 番 | 987番3 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 165.30平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 987番地3 | | |
| | 家屋 番号 | 987番3 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 60.25平方メートル | |
| | | 2階 | 49.50平方メートル | |



物 件 明 細 書

令和 7年 3月 5日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 榊 原 久美子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者Bが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

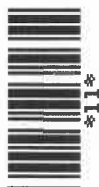
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 |
| | 地 番 | 987 番 3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 165.30 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 987 番地 3 |
| | 家屋 番号 | 987 番 3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 60.25 平方メートル
2 階 49.50 平方メートル |



令和 6 年(7)第 310 号

令和 6 年 12 月 20 日受理

令和 7 年 3 月 4 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 井 上 和 彦

物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-----------------------|------------------|--|
| 1 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 | | |
| | 地 番 | 9 8 7 番 3 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 1 6 5 . 3 0 平方メートル | | |
| | 共有者 | 持分 2 分の 1 | | |
| | 共有者 | 持分 2 分の 1 | | |
| 2 | 所 在 | 小牧市大字文津字山岸 9 8 7 番地 3 | | |
| | 家屋 番号 | 9 8 7 番 3 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 | | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 6 0 . 2 5 平方メートル | |
| | | 2 階 | 4 9 . 5 0 平方メートル | |
| | 共有者 | 持分 2 分の 1 | | |
| | 共有者 | 持分 2 分の 1 | | |

不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり		
住 居 表 示	(住居表示未実施)		
土 地	物件 1		
現 況 地 目	☒ 宅地（物件 1 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形 状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物配置図（概略）のとおり ☐		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 土地共有者 ☐ その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
そ の 他 の 事 項	物件 1 土地の南側にカーポートおよび差し掛けが存在する。		
建 物	物件 2		
種 類 , 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類 : ☐ 構 造 : ☐ 床面積 :		
物件目録にない 附 属 建 物	☒ ない ☐ ある 種 類 : 構 造 : 床面積 :		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 建物共有者B ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として、空き家の状態で占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上 記 以 外 の 敷 地 （目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
そ の 他 の 事 項			
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物配置図（概略）のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■債務者兼共有者B	1 私は娘婿のAと物件1土地（以下「本件土地」という。）を平成24年6月に購入し、平成25年1月に注文建築により物件2建物（以下「本件建物」という。）を建てました。 2 本件建物建築後、私を含め、娘夫婦と子供一人の4人で暮らし始めましたが、2年くらいして、娘夫婦が離婚し、Aが本件建物から出て行きました。これ以降、Aとは連絡が付かず、本件土地建物の処分の話などもできず、非常に困りました。 3 平成27年秋頃に私が元夫のCと本件建物に居住し、本件建物の屋根に太陽光発電システムのパネルを取り付けたり、本件土地の南西側にカーポートを設置したりしました。私とCは令和6年7月ころに本件建物から引越をしましたので、現在は空き家の状態です。 4 太陽光発電システムは、5キロワットで自家用と売電用の両方に対応しています。代金は約240万円でした。私が太陽光発電システムのローンを支払っていましたが、Aと支払うはずだった本件土地建物のローンや固定資産税の支払などが重なり、清算する必要が生じて、自己破産の申立てをし、最終的に免責決定を受け、その決定が確定しました。太陽光発電システムの債務も免責決定を受けた債務に含まれています。私には太陽光発電システムのパネル設備等を取り外すつもりはありません。 5 本件建物の不具合は、クロスが損傷していたり、汚れている程度だと思います。洋室1のクロスの上に貼ったシールは、クロスの表面に貼られた白い粉が床に落ちてくるため、粉が床に落ちないようにするためです。洋室1やリビングダイニングにクロスの剥がれがありますが、これは孫が物をぶつけたり、いたずらしたりしたためです。 雨漏りや壁に穴が開いている箇所などはありません。増改築もしていません。ペットの飼育はしていません。 6 本件建物は注文建築ですので、トイレは車椅子のまま入れる仕様にしたがり、入浴の際に浴室のタイルの冷たさを感じない素材を使用したり、キッチンパネルの色を赤色系にしたり、吹き抜けのダウンライトに気に入ったライトを設置したりしました。 7 太陽光発電システムを導入した際に本件建物をいわゆるオール電化にしました。床暖房（リビングダイニング）は（プロパン）ガスを使用するタイプですが、（プロパン）ガスを引けば使用できます。 8 本件建物内に残置した物は、これ以上運び出したり処分ができないと思いますので、買受けた方に処分されても異議はありません。 9 下水は通っていますが接続していませんので、浄化槽を使用しています。7月に退去しましたが、3月に浄化槽の中は空にしました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

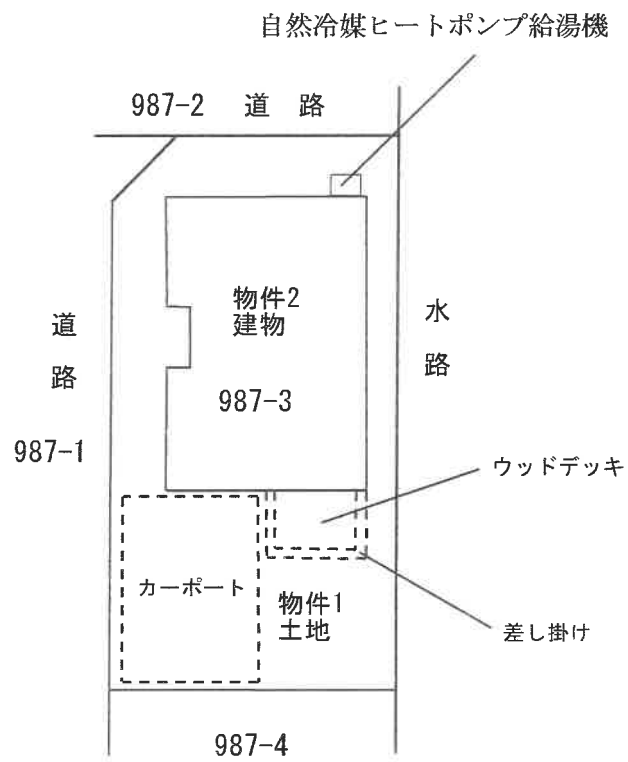
執行官の意見

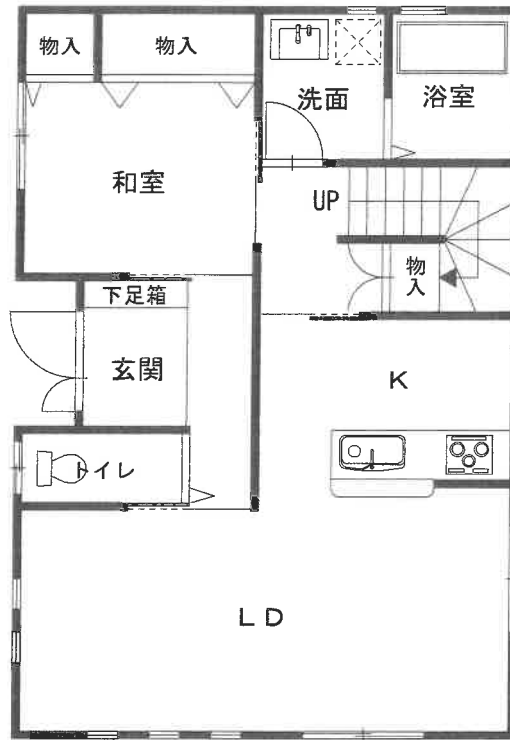
- 1 本件土地及び建物の占有状況等は、債務者兼共有者Bの陳述及び現況から2枚目のとおり認めた。
- 2 本件土地の隣地との境界には、南東端を除き、いずれも境界標と思われる杭及び標識が確認された。
- 3 本件土地の南西側にカーポートが、北東側に自然冷媒ヒートポンプ給湯機が設置されている。
- 4 本件建物の南側にウッドデッキと差掛けが設置されている。屋根には太陽光発電システムのパネル設備が取り付けられている。
- 5 本件土地の周辺には運輸会社、倉庫、工場が存在している。
- 6 本件建物は全部事項証明書により平成25年に建築され約12年経過していることが認められる。本件建物内の不具合のある箇所として洋室1の壁及びクローゼット東側の壁のクロス、1階リビングダイニングのクロスに剥がれや損傷が見られた。それ以外の部分は、経年相当の劣化が見られた。
- 7 本件建物の北側道路部分に地域住民のためのゴミの集積所が存在する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

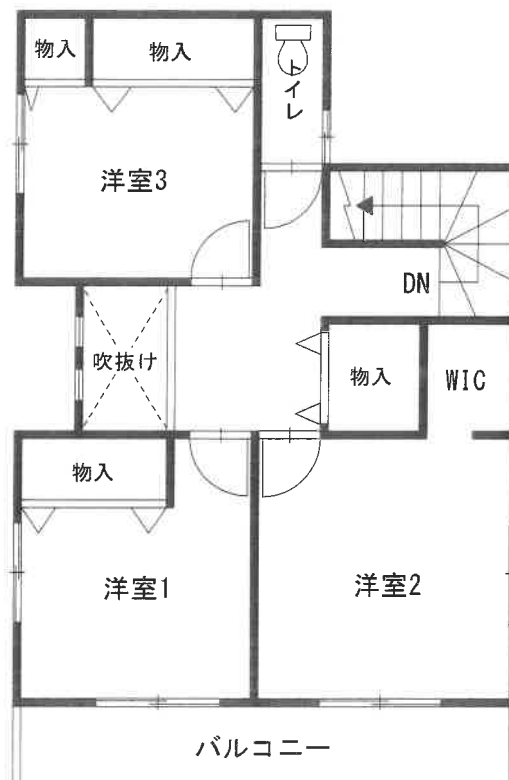
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年12月25日(水) 10:45-11:00	物件所在地	物件調査、写真撮影(外観)
7年1月14日(火)	執行官室	債務者兼共有者に対し、調査期日連絡通知書(1月24日午後1時00分)を送付
7年1月15日(水) 10:35-10:50	名古屋法務局	公図、地積測量図等交付申請
7年1月24日(金) 13:00-14:10	物件所在地	立入調査、写真撮影(室内全室)、評価人同行、債務者兼共有者B立会
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり





1 階



2 階

物件 2 建物



物件 1 土地
① 南西方向から物件 1 土地及び物件 2 建物を撮影



物件 1 土地
② 北西方向から物件 1 土地及び物件 2 建物を撮影



③ 屋内の状況（リビングダイニング）



④ 屋内の状況（洋室2）



⑤ 屋内の状況（洋室1のクロスの表面の粉の落下を防ぐためシートが貼られている様子）



⑥ 屋内の状況（台所）



⑦ 屋内の状況（吹き抜けのダウンライトの様子）

太陽光発電装置



⑧ 屋内の状況（洗面）

（//枚目）

令和6年 (ケ) 第310号
令和6年 12月25日 受理
令和7年 1月24日 現地調査
令和7年 2月 7日 評価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

佐藤 和徳

第1 評価額

一 括 価 格	
金 13,080,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2,910,000 円
物件2（建物）	金 10,170,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 等 地 番 地 目 地 積	小牧市大字文津字山岸 9 8 7 番 3 宅地 1 6 5 . 3 0 平方メートル	同左
2	所 在 等 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	小牧市大字文津字山岸 9 8 7 番地 3 9 8 7 番 3 居宅 木造スレートぶき2階建 1階 6 0 . 2 5 平方メートル 2階 4 9 . 5 0 平方メートル	同左
番号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	名鉄小牧線「味岡」駅 東方 道路距離約1,200m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	中小工場、大型物流倉庫等の背後に一般住宅が開発分譲された住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 工業地域 60% 200% — 居住誘導区域外、都市機能誘導区域外 特定都市河川流域（新川流域）
画地条件	地積 165.30㎡ 間口 約18m、奥行 約9m 形状 ほぼ長方形	
接面道路の状況	物件1の土地は、西側で幅員約6mの舗装市道とほぼ等高、北側で幅員約6.7mの舗装市道と約0.4m高くそれぞれ接している。 (何れも建築基準法第42条1項1号の道路)	
土地の利用状況等	物件1の土地は、物件2の建物の敷地として利用されている。 物件1の土地の北側は道路を挟んで物流倉庫、東側は水路を挟んで工場、南側は一般住宅、西側は道路を挟んで一般住宅である。	
供給処理施設 (敷地内引込の有無を基準としている)	上水道 あり ガス配管 なし 下水道 引込可（個別浄化槽）	
土壤汚染の可能性の調査	土壤汚染の可能性について過去の住宅地図を昭和45年まで遡って調査した結果、物件2建物が建築される以前は農地であったと推定される。汚染の原因となる物質を含むかは不明であるが、本件土地は土壤汚染対策法に基づく要措置区域・形質変更時要届出区域には該当していない。	
特記事項	・本件土地について周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。 ・本件土地は小牧市外水ハザードマップB（水防法の指定区域外（上流部や支流）含む）によると、想定し得る最大規模の降雨等による浸水想定区域内の周辺に存する。 ・下水道について、小牧市上下水道業務課より聴取した内容によると、西側市道に本管の埋設及び敷地内に取付管の設置が行われている。但し、対象物件については、下水への接続が行われておらず、現時点では個別浄化槽による処理がされている。従って、今後下水道へ接続する場合には、小牧市上下水道業務課へ確認が必要である。尚、受益者負担金については支払い済みの模様である。 ・本件土地の南西側にカーポートが存する（土地建物配置図（概略）参照）。	

特 記 事 項 の 続 き	・物件 2 建物に接続してウッドデッキ及び差し掛けが設置されている (土地建物配置図(概略)参照)。
------------------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建 築 年 月 日 (登記記載) 平成25年1月17日新築 経 過 年 数 約 12 年 経済的残存耐用年数 約 18 年
仕 様	構 造 木造2階建 屋 根 スレートぶき 外 壁 吹付タイル等 内 壁 クロス等 天 井 クロス等 床 フローリング、畳等 設 備 電気、水道 その他 オール電化、太陽光発電設備あり
床面積(現況)	第3 目的物件の表示に同じ
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 4LDK (附属資料7 建物間取図(概略)のとおり)
品 等	普通
保守管理の状 態	普通
建物の利用状 況	「現況調査報告書」の記載のとおり
特 記 事 項	・屋根に太陽光発電設備が設置されていた。 ・関係人聴取内容によると建築後2年程度でオール電化住宅に改築したとの事である。 ・リビング・ダイニングにガス床暖房が設置されている（但し、オール電化のため調査時において使用の可否は不明）。 ・リビング・ダイニングの壁クロス（西側引き戸付近の角、南側中央付近）で損傷が見られた。 ・2階の洋室1の物入付近の壁クロスに損傷が見られた。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ
1	59,600	1.04	165.30	0.9	9,220,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

都道府県地価調査 小牧(県)-6

地価調査価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $74,500\text{円}/\text{㎡} \times 100.4/100 \times 100/102 \times 100/123 = 59,600\text{円}/\text{㎡}$
 (上三桁未満四捨五入)

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位 1.02

◇地域格差：交通 1.07 × 環境 1.15 = 1.23

イ 個別格差：方位 1.01 × 角地 1.03 = 1.04

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床 面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
2	176,000	109.75	0.49	9,460,000

ウ 現価率：

・現価率＝〔残価率3%＋（1－残価率3%）×{経済的残存耐用年数18年／（経済的残存耐用年数18年＋経過年数12年）}〕×（1－観察減価等20%）＝0.49

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	9,220,000	0.55	法定地上権	5,070,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) イ	占有減価 修正 (円) ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) [(ア±イ)-ウ]×エ ×オ
1	9,220,000	-5,070,000		1.0	0.7	2,910,000
2	9,460,000	+5,070,000	0	1.0	0.7	10,170,000
一括価格（合計）						13,080,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：特になし。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

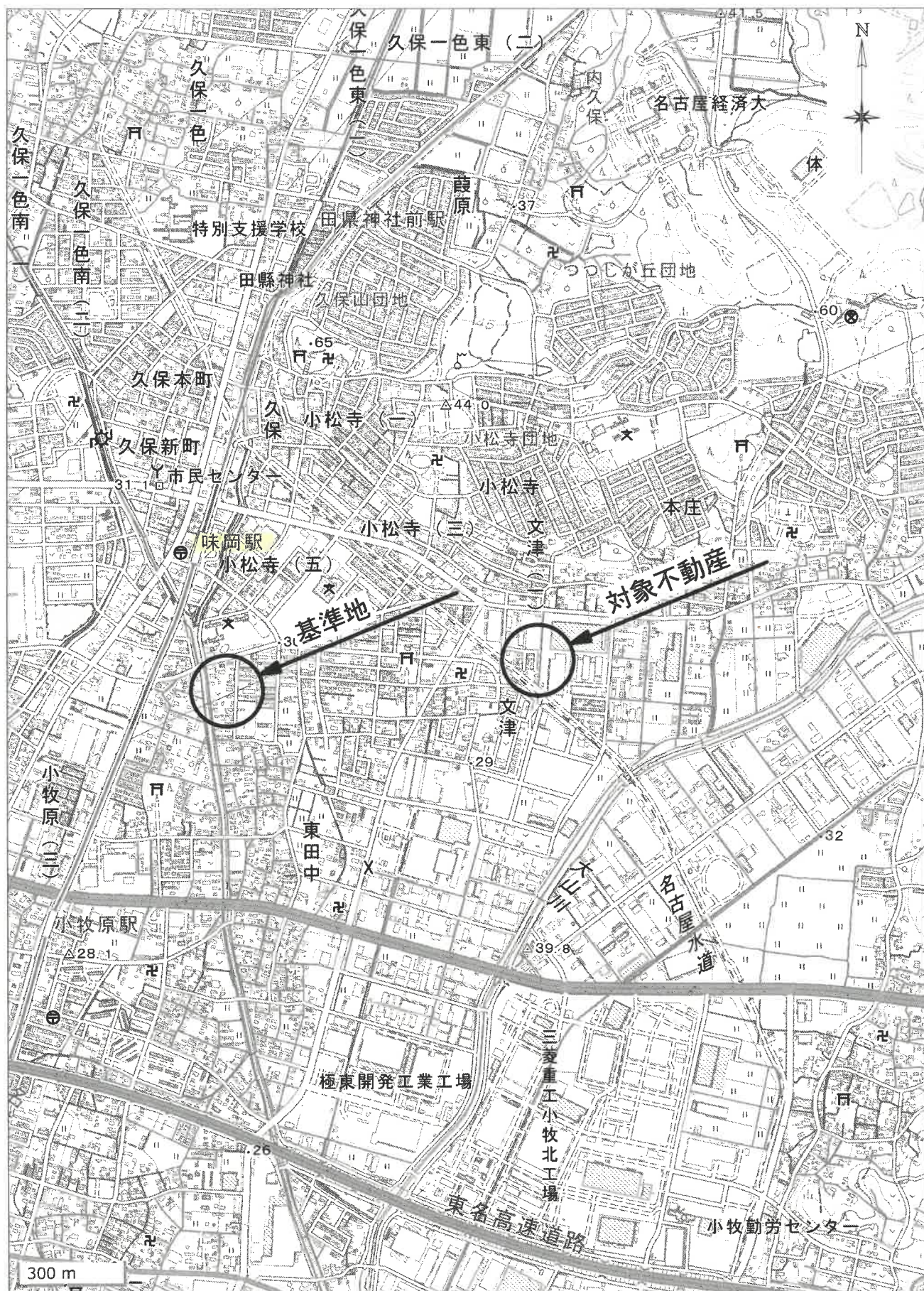
都道府県地価調査価格（小牧(県)-6）

所 在：小牧市大字小松寺字見田408番2
価 格：74,500円／㎡
位 置：名鉄小牧線「味岡」駅の南方道路距離約530m
価 格 時 点：令和6年7月1日
地 積：246㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：東側幅員4.5m市道に接面
用 途 指 定 等：第一種住居地域（建ぺい率60％、容積率200％）
地 域 の 概 要：一般住宅を中心にアパート、農地等も見られる住宅地域

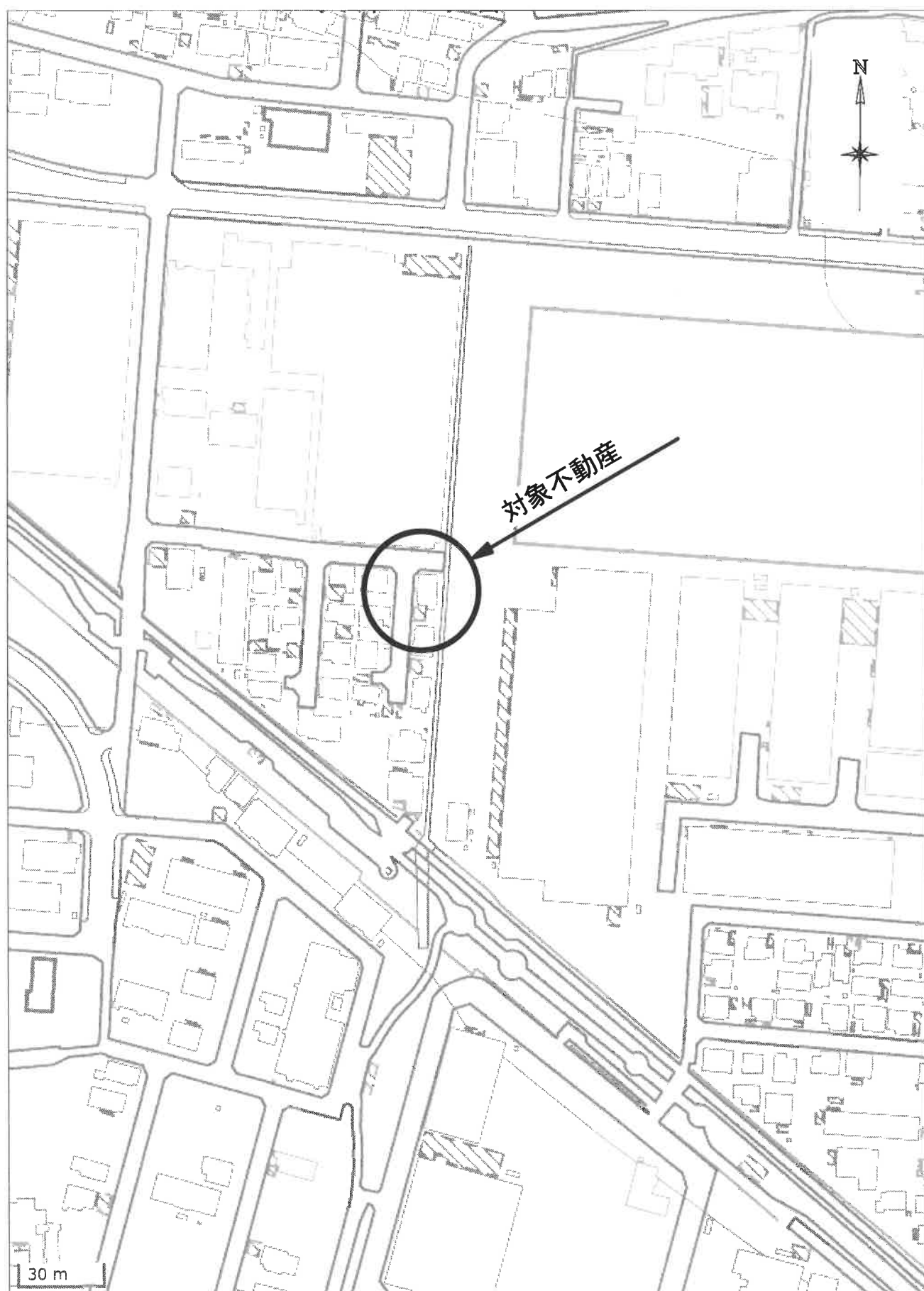
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物配置図（概略）
- 7 建物間取図（概略）
- 8 現況写真

位置図



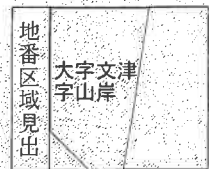
付近案内図



イ 水



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 部 分	所 在	小牧市大字文津字山岸				地 番	987番3			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 番 号 系 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年10月25日
名古屋法務局春日井支局
登記官



土地所積測量図

地番 987番1、987番3～9

土地の所在 小牧市大字文津字山岸

座標求積表

地番	① 987番1					
NO	座標	X	Y	$X_{n+1} - X_n$	$Y_n (X_{n+1} - X_n)$	
10 (新設7.5m ² 分)	-76895.056	-19650.018		2.462	-48378.244316	
6 (新設ペンキ印)	-76894.543	-19656.384		0.823	-16177.240332	
26 (新設金庫7.1m ²)	-76894.233	-19660.228		-1.970	38730.648160	
25 (")	-76896.513	-19658.278		-12.823	252078.098794	
24 (")	-76907.056	-19659.075		-23.659	453318.610425	
23 (")	-76919.572	-19660.022		-10.953	411936.440966	
22 (")	-76928.009	-19660.660		-10.383	204333.236380	
21 (")	-76928.965	-19662.935		-1.653	32502.831555	
20 (")	-76929.662	-19666.924		-3.666	72492.281864	
19 (")	-76933.651	-19667.226		-4.291	84392.065766	
18 (")	-76933.953	-19663.237		-2.577	50672.161749	
17 (")	-76936.228	-19661.281		-6.264	123158.264184	
16 (")	-76940.217	-19661.563		-4.215	82873.572345	
15 (")	-76940.443	-19658.592		-0.463	8905.342176	
14 (")	-76940.670	-19655.600		9.920	-104983.552000	
13 (")	-76930.523	-19654.833		27.833	-547052.966889	
12 (")	-76912.837	-19653.495		33.518	-656745.945410	
11 (")	-76897.005	-19652.298		17.781	-349437.510738	
		倍面積			618.135979	
		面積			309.0679895	
		地積			309.06	㎡
地番	③ 987番3					
NO	座標	X	Y	$X_{n+1} - X_n$	$Y_n (X_{n+1} - X_n)$	
5 (新設金庫7.1m ²)	-76895.633	-19642.848		18.483	-363058.756584	
10 (新設7.5m ² 分)	-76895.056	-19650.018		-1.372	26859.824696	
11 (新設金庫7.1m ²)	-76897.005	-19652.298		-17.781	349437.510738	
12 (")	-76912.837	-19653.495		-16.534	324950.886330	
32 (新設7.5m ² 分)	-76913.539	-19644.202		17.204	-337958.851208	
		倍面積			330.610972	
		面積			165.3054860	
		地積			165.30	㎡
地番	④ 987番4					
NO	座標	X	Y	$X_{n+1} - X_n$	$Y_n (X_{n+1} - X_n)$	
32 (新設7.5m ² 分)	-76913.539	-19644.202		18.388	-361217.586376	
12 (新設金庫7.1m ²)	-76912.837	-19653.495		-16.984	333794.859060	
13 (")	-76930.523	-19654.833		-18.388	361413.069204	
31 (新設7.5m ² 分)	-76931.225	-19645.539		16.984	-333659.834376	
		倍面積			330.607532	
		面積			165.3037660	
		地積			165.30	㎡

境界線の種類

田	コンクリート杭
畑	プラスチック杭
○	ペンキ印
□	金属プレート

(単位：m)

作成者

申請人

1

尺

縮尺

1

500

登記年月日：平成24年5月15日

土地所測量図

地番	987番1、987番3～9
土地の所在	小牧市大字文津字山岸

座標求積表

㊦ 987番8					
NO	標 識	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$
24	(新設全農7-1)	-76907.056	-19659.075	13.509	-265574.44475
27	(新設7-31分枝)	-76906.063	-19672.208	-11.523	226682.852784
28	(")	-76918.579	-19673.154	-13.509	265764.637286
23	(新設全農7-1)	-76918.572	-19660.022	11.523	-226542.433506
		積面			330.612489
		倍面積			165.3062445
		地			165.30 m ²
㊦ 987番9					
NO	標 識	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$
26	(新設全農7-1)	-76894.233	-19660.228	3.168	-62283.602304
1	(新設全農7-1)	-76893.345	-19671.246	-11.830	232710.840160
27	(新設7-31分枝)	-76906.063	-19672.208	-13.711	269725.643888
24	(新設全農7-1)	-76907.056	-19658.075	9.550	-187744.165250
25	(")	-76896.513	-19658.278	12.823	-252078.087794
		積面			330.616720
		倍面積			165.3083600
		地			165.30 m ²

引照点座標リスト		
NO	X	Y
28027	-76882.286	-19750.271
28028	-76892.670	-19671.401

境界点	引照点	距離	角度
	28027	79.651	97-30-01
	28028		
1	28027	79.795	97-57-59
	28028	0.893	167-04-03
5	28027	108.248	97-04-57
	28028	28.706	96-55-28

引照点は、都市計画地区測量補助点

座標求積表

⑩ 987番5					
NO	標 識	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$
31	(新設7-31分枝)	-76931.225	-19645.539	16.567	-325467.644613
13	(新設全農7-1)	-76930.523	-19654.833	-8.445	185639.897685
14	(")	-76940.670	-19655.600	-9.920	194883.552000
15	(")	-76940.443	-19658.592	-5.466	107453.853872
30	(")	-76946.136	-19658.022	-6.647	130673.519234
4	(複元全農7-1)	-76947.090	-19646.739	14.911	-292952.525229
		倍面積		330.662949	
		地		165.3314745	
				165.33	
⑪ 987番6					
NO	標 識	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$
30	(新設全農7-1)	-76946.136	-19659.022	5.596	-110011.887112
15	(")	-76940.443	-19658.592	5.919	-116359.206048
16	(")	-76940.217	-19661.583	4.215	-82873.572345
17	(")	-76936.228	-19661.281	6.264	-123158.264184
18	(")	-76933.953	-19663.237	2.577	-50672.161749
19	(")	-76933.651	-19667.226	0.833	-16382.799258
29	(新設7-31分枝)	-76933.120	-19674.253	-11.233	221000.883949
2	(複元7-31分枝)	-76944.884	-19675.143	-12.919	254183.172417
3	(複元全農7-1)	-76946.039	-19680.278	-1.252	24614.688056
		倍面積		340.833726	
		地		170.4166630	
				170.41	
⑫ 987番7					
NO	標 識	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n (X_{n+1} - X_{n-1})$
23	(新設全農7-1)	-76919.572	-19660.022	9.430	-185394.007460
28	(新設7-31分枝)	-76918.579	-19673.154	-13.548	266531.890392
29	(")	-76933.120	-19674.253	-15.072	296530.341216
19	(新設全農7-1)	-76933.651	-19667.226	3.458	-88006.297508
20	(")	-76929.652	-19666.924	3.686	-72482.281864
21	(")	-76929.965	-19662.935	1.653	-32502.831555
22	(")	-76928.009	-19660.660	10.393	-204533.239380
		倍面積		330.603841	
		地		165.3019205	
				165.30	

座標系 世界測地系 測量年月日 平成24年4月20日

作成者		申請人		縮尺	1/
-----	--	-----	--	----	----

登記年月日：平成25年1月21日

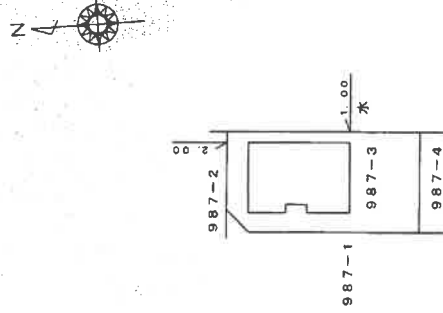
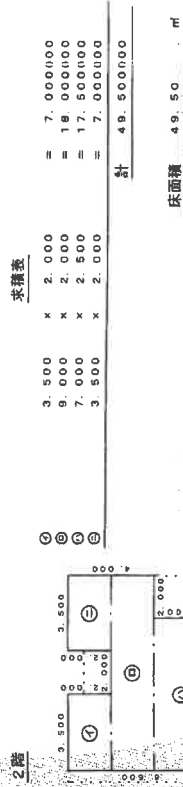
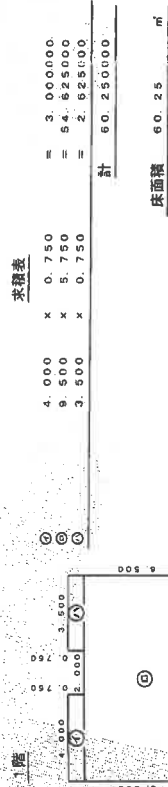
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年10月25日 名古屋法務局春日井支局 登記官

各階平面図

家屋番号 987-3

建物図面

建物の所在 小牧市大字文津字山岸987番地3



作成者

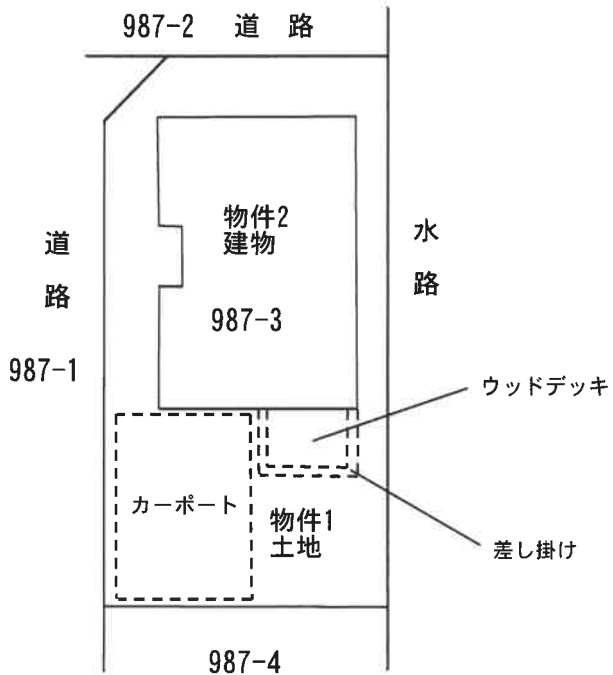
縮尺 1/250

申請人

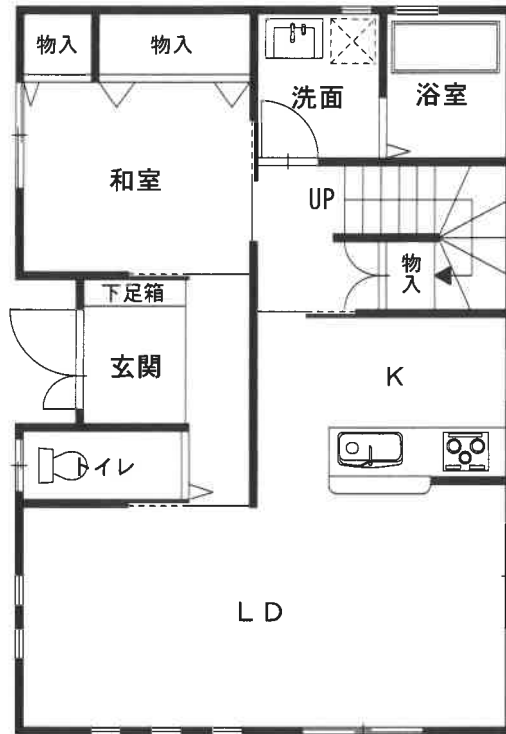
縮尺

1/500

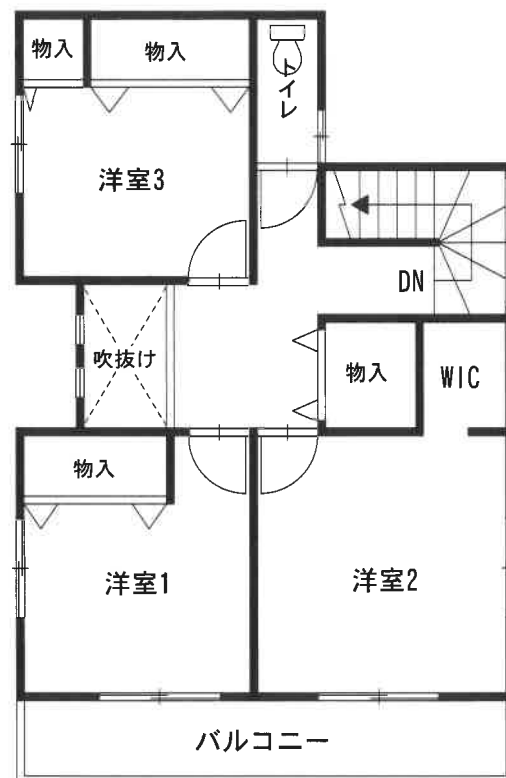
A4判に縮小



S = 1/250



1 階



2 階

現況写真

①



②

